

びとう和広後援会ニュース

2018. 5. 1

第 48 号

発行責任者
浅居繁樹

安心で元気な
三田のために

これからも全力で
頑張ります！



第15回後援会総会！

4/18

後援会の皆様には、日頃より力強いご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

4月27日の板門店宣言、驚きました。核実験をやり尽くしたのか、いきなり核開発の終結宣言と核廃絶、南北対話や米・中・露とも対話路線とのこと。日本が世界において行かれている、そんな気がしてなりません。

日本の国政では、私たち働く者にとって大切な働き方改革の審議にも関わらず、審議拒否で野党欠席。官僚の森友学園や自衛隊の無かったはずの文書や日報が出てきて、文書の改ざんを組織ぐるみで行なったとのこと。報道されるのは、セクハラ・不倫にいじめに自殺…。政府も国会も官僚もマスコミも信じられない、むなしさを感じます。

希望の党や立憲民主党に対し、参議院や地方の民進党はどうなるのか、新たに国民民主党ができるそうですが、本当に自公に対峙できる野党として、受け皿になりえるのか、働く者・生活者の声を本当に国会に届けてくれるのか、見届けたいと思います。

三田市では、世間を騒がす悲しい報道が続いています。特に障害者の長期監禁問題では、市の対応が大きく取り上げられ、市長も責任を強く感じるとともに、第三者委員会を立ち上げてしっかりと検証をしていく、との表明が出されました。障害者差別解消条例など法整備は進んでも、その運営を確実にこなっていく体制と土壌が必要であると痛感する事件でした。

三田市議会では、3月議会において、2018年度予算の審議が行なわれ、スマートセレクト(賢い選択)による行財政改革はじめ、総額22.4億円減(対前年)の緊縮財政が承認・可決されました。(3ページ参照)

私は、会派市民の会を代表して一般質問に立ち、大きく8項目について市の行政を質しました。(2ページ・添付資料「市政報告」参照)

後援会では、三菱電機労組(三田)と「かにツアー」共催、政策懇話会、構内市政報告会、びとう和広後援会総会などを実施しました。多くのご参加ありがとうございました。また、最近、色々な形で、ご要望やご提案を頂く機会が増えてきました。一つひとつのご意見を、真摯に受け止め、確認しながら、丁寧に進めてまいります。

これから迎える急激な少子高齢化と厳しい財政に対し、皆様の声をしっかりと聞きし、IT技術を活かした抜本的な改革を訴えながら、皆様の声を活かせる市政へと、頑張っまいります。新年度も、引き続きのご支援、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



三田市議会議員
びとうかずひろ
和広



びとう和広の活動日記

1月以降の活動報告です。

三田地区とんど大会



1/13

恒例の「とんど大会」
正月のしめ飾りや書初めを
燃やします。
毎年、着火や火の番を
お手伝いしています。

連合北阪神旗開き



1/19

連合北阪神の旗開きで、「挨拶
三田市議会「市民の会」
三人揃ってご挨拶しました。

情報政策の調査



2/5

姫路市に情報政策調査
同じ三菱電機出身の姫路市議
八木議員・常盤議員とともに
情報政策を説明頂きました。

小学生バレーボール表彰式



3/30

小学生大会表彰式
学年最後の大会の表彰式。
一年間の成長は驚きです。

メーカー大会でご挨拶



4/28

三田地区メーカー大会
連合支援議員団を代表して、
働く仲間の皆様に、ご挨拶。

2018年3月議会：振り返り

2018年三田市議会3月議会の振り返りです。
今回の一般質問は、会派「市民の会」を代表して、質
疑答弁合わせて持ち時間90分で行ないました。

＜びとう議員の三田市議会：一般質問の項目＞

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 市の財政方針 | 5. イクボス宣言のまち |
| 2. 市の情報政策 | 6. 産業創造戦略 |
| 3. 三田市職員の
働き方改革 | 7. 環境にやさしいまち |
| 4. 市の雇用課題への
取り組み | 8. 障害者差別解消法等の
推進状況 |

ここでは、要点を説明します。

＜財政方針＞

歳入では、国から市に配分される地方交付税や臨時財
政対策債は、2017年度決算見込みより減少が見込まれ、
歳出では、子育て支援や高齢者福祉に係る経費などの増
加に加え、防犯・防災や公共施設の改修・更新などの経
費が必要となることから、早期に歳出構造を見直し、財
政の健全化を図ることが必須です。

2017年度は特別職及び管理職に加え、一般職員の給与
の削減など総人件費の抑制を図り、また市議会では政務
活動費や報酬の削減、市民にはスマートセレクトによる
事業見直しや補助金削減等の協力により、一般財源ベー
スで29年度当初予算(271.3億円)に対し、歳出259.6
億円と約12億円抑制できました。

新年度は交付税等の見込み減により、収支不足が生じ
るため、財政調整基金を1.4億円取り崩す予算です。

厳しい財政下では、スマートセレクト(賢い選択)を
市民協働で実現して行かねばなりません。しかし、子育
て・教育支援や公共施設の老朽化対策や市民病院の維
持・補強、それらを支える情報政策には、まだ投資が必
要です。まさに選択と集中の方針がカギを握る情勢です。

＜情報政策＞

以前から市情報政策に遅れを感じていました。今回、
姫路市を調査しました。情報化計画を立て、情報政策室
を創り、着実に進めていました。三田市は、平成12年策
定の10年間計画から更新されず、今年度やっと市内全域
に光ケーブル網が整います。ICTを有効に使用し、効
率化できる人材育成と体制づくりが必要です。

＜働き方改革・雇用課題・イクボス宣言＞

給与削減などに加え市職員の働き方改革にも、単にメリ
ハリをつけた時間削減だけではなく、業務分析に基づ
く業務改善と時間・コスト意識の強化を指摘しました。
雇用課題の対応や「イクボス宣言」も、ワークライフバ
ランスを支援するトップとしての意識改革です。

＜産業創造戦略＞

将来のまちづくりの方向性として、とても重要です。
テクノパークをはじめとする現在と将来の交通課題、
「まち・ひと・しごと」づくりのための人材・拠点・仕
組みに対する課題と計画、第4次産業革命時代の生活・
産業都市のあり方を質問しました。

＜環境・福祉人権＞

自転車のまち・EV車の普及・ペーパーレスやリサイ
クル促進と障害者差別解消法等について、市の対応や考
え方を質問しました。

2018年度：三田市予算

びとう和広の視点



2018（平成30）年度三田市予算の概要です。

今回の予算のポイントは「スマートセレクト」です。

昨年夏、今後10年間の三田市財政長期見通しにおいて、これからの7年間で71.4億円の収支不足が生じるので、10億円/年の歳出抑制を目指して進めてきました。その手法がスマートセレクト(賢い選択)です。

従来の絶対評価で積み上げると予算オーバーとなるので、関連事業をゼロベースで相対評価し、優先順位を決め、選択と集中を図ります。三田では子育て・医療・教育・公共施設の老朽・危険箇所修理などを優先しました。今回は説明不足だったと思います。今後工夫が必要です。

よく質問を受けるのは、市民センターまつり等の補助金がなくなる件。従来、全地域に補助金が出ていました。市民センターまつりは地域によって温度差があり、活動団体の発表の場としてはいいのですが、その運用は他人任せが多く、市の職員が支えていました。補助金は抽選会の賞品に充当していた地域も多く、元来の地域主体の運用に戻すのが趣旨です。実施の助成が無くなったわけではありませんので、将来を考え賛成しました。

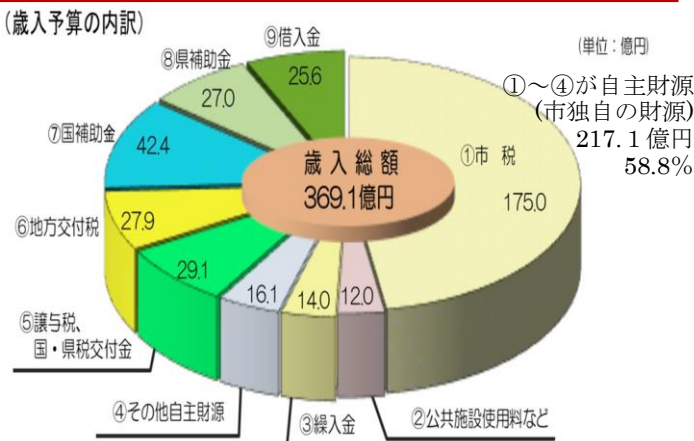
では、なぜ今まで健全と言っていた市財政が、急に厳しくなったのでしょうか。要因は大きく3つです。

当初予算規模の推移



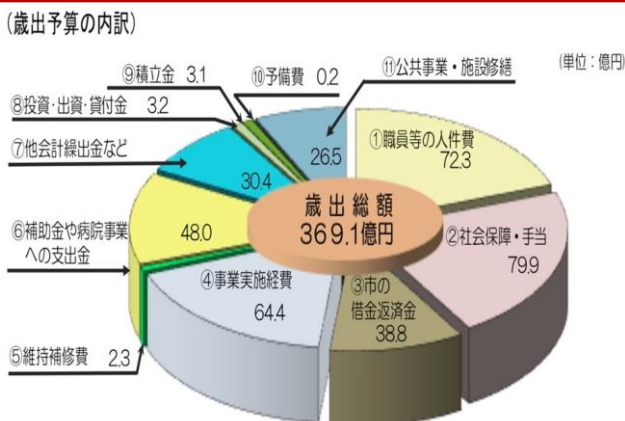
- 一般会計は369.1億円（対前年7.0億円減）
- 特別会計は192.6億円（対前年15.4億円減）
- 企業会計は213.9億円（前年と同規模）
- 全会計合計775.6億円（対前年22.4億円減）
- ◎一般会計とは、福祉、教育、道路整備など、基本的な行政サービスを行うもの。
- ◎特別会計とは、介護保険事業・国民健康保険事業・駐車場事業・公営墓地整備事業など特定目的の会計。
- ◎企業会計とは、市民病院事業・水道事業・下水道事業の公営企業の会計。

2018（平成30）年度三田市一般会計歳入予算



- ◎市税は175億円で対前年0.8億円増、固定資産税減、個人/法人市民税増の見込み。
- ◎譲与税・交付金は県税の見込み増、前年度より1.7億円の増加見込みだが、そのため財源不足の補填である普通交付税は減、地方交付税は3.7億円減の見込み。

2018（平成30）年度三田市一般会計歳出予算

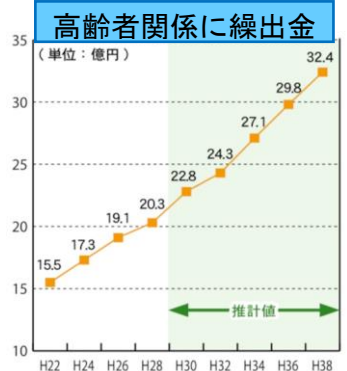


- ◎人件費削減や、スマートセレクトによる削減により、歳出削減。公共事業・施設修繕には総合福祉保健センター改修事業として、3.8億円の予算を含む。

1. 急激な高齢化

高齢化率(65歳以上の人口比率)は、3年前の平成27年7月に20%超え、1年に1%のペースで増加し、税収減・負担増。

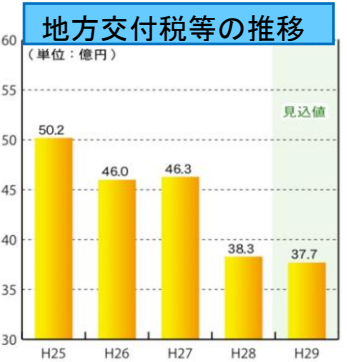
右図：高齢者関係の特別会計への繰出金（後期高齢・介護）を事業費ベースで算出。



2. 国からの助成減額

国の財政難や災害対策で市町村に配分される助成額が大幅に減額。

右図：地方交付税（全国市町村の行政サービスが一定水準になるように国から配分される額）と臨時財政対策債（財源確保のために市が借金できる金額）の合計値



3. 基金(貯金)の枯渇

基金は市の貯金で、平成26・27年は市の庁舎整備で大きく取り崩しました。ニュータウン整備に使う基金も前倒して使用したため、今後の整備は一般会計から捻出します。

右図：市の基金残高の推移。



びとう和広後援会より

- 1月: 各労組/団体の旗開き・新年会に参加
- 2/3: 三菱電機労組(三田)と「かにツアー」共催
- 2/14: 後援会政策懇話会
- 3/14: 構内市政報告会:テーマ「三田の医療と財政」
- 4/18: びとう和広後援会総会会長ご挨拶
等の後援会関連行事を実施しました。

一般質問に向け政策懇話会



後援会政策懇話会
初めての試みで、一般質問
に向け、幹事の皆様と懇話会

2/14

びとう和広後援会総会
三輪・佐々木幹事・菅原幹事
ゆりのき・大西幹事・中村幹事
幹事ありがとうございました。



後援会総会開催 4/18

これからの予定は

- 6/23: 三菱電機労組(三田)と「潮干狩り」共催
- 7/18: 後援会市政懇談会(菱和会館にて)
- 9月: びとう和広構内市政報告会
- 9-10月: 三田製作所オータムフェスティバルに協賛
等の後援会活動を予定しています。

また、「皆様との対話」をモットーに、毎月2回の構内市政相談会を続けるとともに、後援会員のお宅訪問や労組訪問を続けてまいります。皆様のご支援・ご参加・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

後援会会長 ご挨拶

日頃より後援会活動に対しまして、ご理解とご協力いただきましてありがとうございます。去る4月18日、後援会総会を開催し、昨年度の活動承認と新年度の活動計画を認いただきました。新年度もよろしくお願い申し上げます。

昨年度は、各代表メンバーとの意見交換会や政策懇話会など、対話の促進と充実を図ってまいりました。さらに、後援会ニュースに併せて市政報告を同封し、議会活動を明確に詳しく報告するようにしました。皆様からいろいろなお声かけもいただき、感謝しております。

連合兵庫春季生活闘争



議員団として参加 3/3

参議院と地方議員は民進党
連合兵庫の春季生活闘争一斉行動
民進党議員団として参加しました。

国政(衆議院)では、立憲民主党・希望の党など複雑ですが、参議院と地方自治体ではまだ民進党が存在します。すでに一部のメンバーは立憲民主党に移っていますが、国政政党の収束を静観している議員が多いようです。新たに、国民民主党が立ち上がりますが、連合支援議員として、連合の決定に応じて、次のステップに移れば良いと考えています。

上の写真は、3月3日の連合兵庫春季生活闘争集会での写真です。県議会や他市の議員とともに民進党議員として参加しました。

下の写真は、2月16日三菱電機労組(三田)の支部研修会で、参議院議員の矢田わか子さん・石上としおさんと一緒に集合写真を撮ったものです。

不安定な時だからこそ、落ち着いて対応したいと考えています。皆様のご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

矢田参議・石上参議と共に



支部研修会集合写真 2/16

後援会として、美藤議員が議会活動の中で、皆さんからのご意見、ご要望をしっかりと反映できるよう、これからも皆様との接点を大事にしていきたいと考えておりますので、報告会やイベントなどへのご参加をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、これからも皆様のご支援・ご鞭撻をお願い申し上げます。後援会を代表してのご挨拶とさせていただきます。



びとう和広後援会
会長 浅居 繁樹

【びとう和広 後援会 連絡先】

<連絡先> 〒669-1513 三田市三輪2丁目3番33号
三菱電機労働組合三田支部気付
Tel: 079-563-1860 Fax: 079-563-5093

<自宅> 〒669-1537 三田市西山2丁目11番13号
Tel: 079-562-8653, Fax: 079-562-0730
<電子メール> bit@venus.dti.ne.jp
<ホームページ> <http://www.bito-kazuhiro.com>